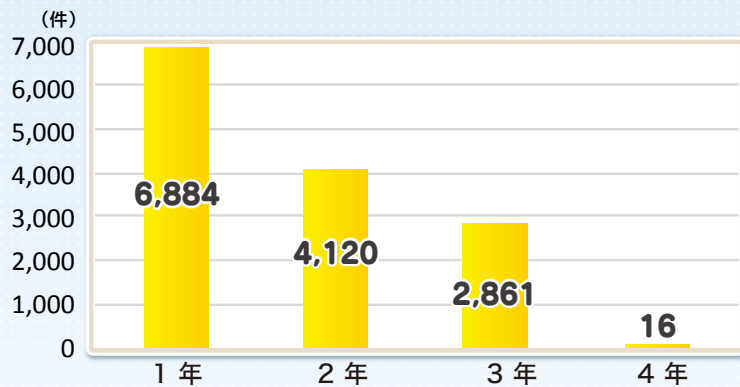
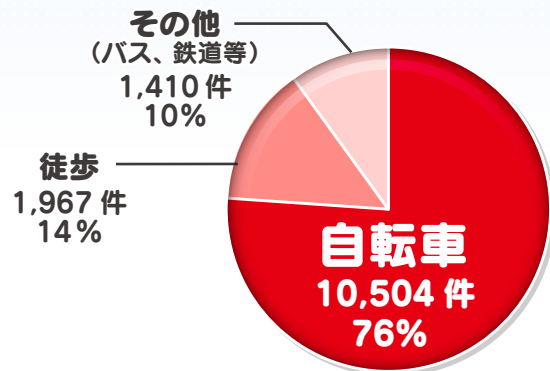


頻発しています!通学中の交通事故

- ◆ 朝は、通勤・通学で道路も混み合います。余裕を持って登校しましょう!
- ◆ 登下校中の事故(災害)は、1年生に特に頻発しています!



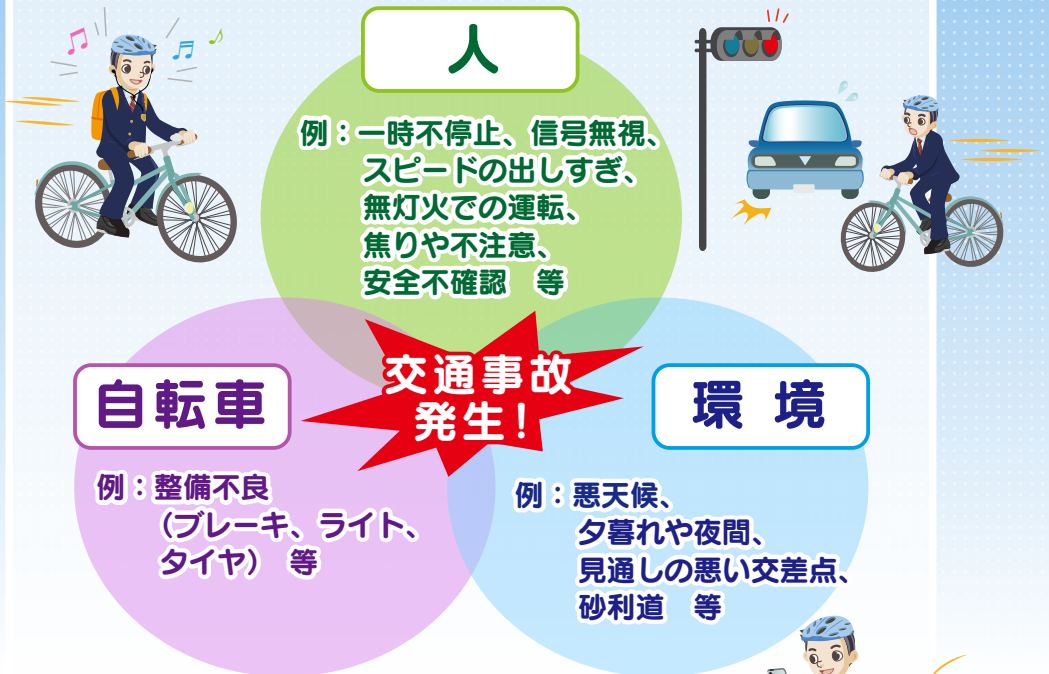
通学方法別割合災害発生件数・割合



通学中は、
自転車事故の
発生が一番
多いよ!!



自転車事故の3つの発生要因



スマートフォンを操作しながらの運転は絶対にやめましょう!



『学校の管理下の災害(令和2年版)』参照

こんな事故が起こっています！

部活動のため自転車で登校中、横断歩道を走行していたところ、左折してきた乗用車と衝突した。病院に搬送されたが、同日死亡した。

(全身打撲 高1男子)

下校中、自転車で坂を下りていたときに、カーブを曲がりきれずに約1m下の畑に転落し、コンクリート部分に唇、顎、歯、ほほなどを打った。下顎部の醜状瘢痕と歯牙障害が残存した。

(外貌・醜状障害・歯牙障害 高1女子)

自転車で下校中、細い道で車が寄ってきたため避けようとした際、隣の自転車のペダルが本生徒の前輪に挟まり、急ブレーキがかかり前へ飛ばされた。右手を骨折し、可動域制限、疼痛が残存した。

(上肢・機能障害 高2男子)

自転車通学中の事故は…

① 危険を予測して、回避しよう！



交通事故の原因は、「人的要因」「環境要因」「車両要因」の3つが関わりあっています。それぞれの危険を予測し、回避しましょう！



② ヘルメットをかぶって防ごう！

自転車通学中の高校生の頭部の負傷比率が、中学生に比べ、約2倍と高くなっています！！これはヘルメット着用の有無によると考えられています。頭部の負傷は命にかかわることが多く、自転車乗車中に頭部を守れるのはヘルメットだけです！

通学は夕方・夜間が多いので、ライトのほかに、反射材を自転車、ヘルメット等につける事もおすすめします！



【「通学中の事故の現状と事故防止の留意点」調査報告書】参照